

Short-term Study Abroad Program in Economics (USA)

2024年度 募集要項 (アメリカ)

立教大学 経済学部

合格発表は[こちら](#)

※2次募集の選考結果は4月8日 13:00 発表予定

I プログラムの概要について

1 ねらい

以下を達成することにより、学生が国際的な場面で活躍するために必要となるスキルを身につけることを目的とする。

- ① 経済・経営について英語で議論できる語学力を養成
- ② 異文化コミュニケーションに関する知識とそれを実践する能力の育成

2 内容

プログラムは、日本での事前研修、アメリカにおける海外研修、帰国後の最終レポートの提出によって構成される。

- ① 事前研修 (100分×14回程度) : 北米地域の経済、経営、文化等に関する事前学習、ほか
- ② 海外研修 : 2024年8月11日(日)~9月2日(月) (日本発着) [予定]
 - 英語による経済・経営に関する講義およびプレゼンテーション演習
 - 地域経済視察、企業見学なお、海外研修中の使用言語は全て英語となる。
- ③ 最終レポート提出

3 海外研修先

大学名 : ポートランド州立大学 Portland State University
(<https://www.pdx.edu/>)

所在地 : アメリカ合衆国・オレゴン州 ポートランド市
1825 SW Broadway, Portland, OR 97201, USA

設立年 : 1946年

設立形態 : 州立大学

学生数 : 学部 約17,000名、大学院 約4,700名

4 受入機関および宿泊先

- 受入機関 : Center for International & English Learning, Office of Global Engagement and Innovation, Portland State University
<https://www.pdx.edu/center-for-international-and-english-learning/>

5 海外研修スケジュール [予定]

2024年 8月11日(日) 羽田空港 発 → シアトル空港 経由 → ポートランド空港 着
8月12日(月) ~ 8月31日(土) ポートランド州立大学にて研修
9月1日(日) ポートランド空港 発 → シアトル空港経由で帰国
9月2日(月) 羽田空港 着

6 開催形式

オープン型 (他大学(場合によっては他国)の学生と一緒に講義やアクティビティに参加する)
先方大学が開講する既存のプログラムに参加する形式となる。**本学学生のためだけに特別の配慮があるわけではないため、自律的に行動できることが望ましい。**アメリカへの出入国時は基本的に団体で移動し、個人の都合による離脱は認めない。滞在中は受入先大学教職員の指示に従って行動すること。

7 募集人数

6名以上15名程度

8 参加費総額

80~90万円台見込 (為替相場や航空運賃の変動により増減の可能性はある)

現地プログラム費用 : 授業料、教材代、宿泊費 (寮食事・1日2食)、正課外アクティビティ費用、航空運賃、海外旅行傷害保険が含まれる。

※パスポート取得または更新が必要な場合の申請費用、およびアメリカ入国に必要な「ESTA(電子渡航認証)」申請費用は別途自己負担となる。

※日本国籍以外の受講生は、国籍によってはアメリカの入国ビザ申請が必要になる場合があり、近年ビザ申請の審査が厳格化してきている(ビザ申請には自己負担により別途費用の支払が必要)。ビザが交付されない場合、アメリカでの現地研修に参加できなくなる可能性があるため、熟慮の上で参加申込について判断すること。ビザ申請に関する詳細については、アメリカ大使館のウェブサイトを確認すること。

<https://jp.usembassy.gov/visas/#NIV>

※日本国内の感染症流行の拡大により、現地への渡航制限や滞在中の行動制限が発生するなど、結果的に研修地へ渡航できない可能性がある。その際のキャンセル費用や追加費用は自己負担とする。

9 集合および解散

羽田空港集合・羽田空港解散

II 「Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)」科目について

1 以下の科目として開講される。

経済学部「Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)」

設置カリキュラム（科目区分）： 専門課程の卒業要件単位

① 2016年度以降入学者（全学科）： 共通選択科目2

② 2010～2015年度入学者（全学科）： 共通選択科目2

開講学期 春学期

単位数 6単位（2024年度から変更）

履修対象学生 経済学部： 学部2～4年（学部1年生及び大学院生は参加不可）

他学部： 学部2～4年（学部1年生及び大学院生は参加不可、

所属学部の他学部履修の規程により履修）

履修上の注意

・修得単位は、当該年度の特別卒業判定の対象とならないので、特別卒業申請予定者は注意すること。

2 履修登録について

(1) 今後のスケジュール

日程	時間	場所	事項・配布物
終了 3/26 (火)	10:30～ 11:30	＜対面開催＞ 会場：池袋キャンパス 11号館3階 A301教室	履修ガイダンス 参加申込手続に関する説明
出願受付：日 時： 4/3 (水) 12:00 ～ 4/5 (金) 16:00 提出先： こちらのフォーム より提出してください。 出願書類： 履修希望届 ・ 出願理由書 ・成績証明書（成績参照システムをPDFファイルで提出してください） ※成績参照画面をPDFにする方法は こちら から確認してください。			
4/8 (月)	13:00	経済学部 WEB掲示板	選考結果（履修者）発表・ 履修登録状況画面の更新： 4月9日 (火) 18:00
4/10(水)	2限	A201教室	第1回事前研修
6月上旬		A201教室	旅行代金の案内と振込 現地プログラム費用の案内と 振込

【注意事項】 1) 履修許可者発表後の履修取消はできない。

2) 本プログラムの開講される曜日・時限に別科目の登録を行わないこと。

(2) 「実施」の確定について

4月1日(月)の一次申込締切時点で、履修者が最低催行人数6名を上回っているものの、参加枠に余裕があるため、参加者の追加募集を行う。

(3) 履修者の確定について

- ① 出願書類を提出した者のうち、出願理由書、成績証明書（成績参照システム画面のコピーで可）を総合的に評価して履修者を確定する。
- ② 選考結果発表(一次募集：4月4日(木)、(あれば) 二次募集：4月8日(月))の後、教務事務センターが履修登録を行う。所定の日時以降に履修登録状況画面(Web)で正しく登録されていることを確認すること(一次募集：4月7日(日)11:00以降、二次募集：4月9日(火)18:00以降)。やむを得ない事情で研修に参加できない場合も履修登録の取消は一切できない。

3 応募要領

(1) 応募資格

- ① 2024 年度春学期に、経済学部または他学部 2～4 年次に在学する者（大学院生不可）
- ② 海外での学習に意欲のある者
- ③ 事前研修参加が可能な者
- ④ **学部が指定する最低語学要件(TOEIC L&R 450点相当以上、後述を参照)を満たす者。TOEIC以外の英語外部試験の場合、以下のいずれかの基準を満たす者。**
実用英語技能検定試験：準2級以上、TOEFL-iBT：45点以上（Home Edition不可）、IELTS：4.0点以上、またはケンブリッジ英検：PET以上
- ⑤ 「Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)」の単位を未修得の者。
※同学期に募集をする「SSA（CAN）」には、併願できないので注意。

(2) 出願書類

- ① Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)履修希望届
- ② 出願理由書
- ③ 成績証明書（成績参照システムをPDFファイルで提出してください）
※成績参照画面をPDFにする方法は[こちら](#)から確認してください。
- ④ 英語試験スコア証明書のコピー： スコアを持っている場合、以下のいずれか一つを提出すること。
※スコア証明書コピーをスキャンして、PDF形式のファイルで提出してください。

・**英語外部試験スコアのコピー**： 自身で英語外部試験を受験したことがある人は、公的なスコアレポートのコピーを提出すること。2021年4月1日以降に受験したものを有効とみなす。

または、

・**学内実施の英語伸長度測定テストスコアのコピー**： 学内で実施される英語伸長度測定テストを受験した人は、自身のスコアレポートのコピーを提出すること。2021年4月1日以降に受験したものを有効とみなす。

※**英語試験スコア証明書コピーを持っていない人(提出がない人)**については、入学時(2021年度～2023年度)に受験した英語プレイスメントテストスコアを事務の方で参照し、英語能力の確認を行うものとする。入学時プレイスメントテストのスコアが所定の基準に達していなかった場合、参加申込が受理不可となる可能性があるため、留意すること。

(3) 参加費総額： 80万円～90万円台見込

※現地プログラム参加費は、履修者数と為替相場の変動によって増減の可能性がある。

- ① 現地プログラム参加費
プログラムの授業料、教材代、宿泊費（寮食事1日2食付）、正課外アクティビティ費用を含む。
- ② 航空運賃および海外旅行傷害保険料
- ③ ESTA（電子渡航認証）申請料：21USドル（2024年3月現在、変動の可能性あり）
アメリカに入国する場合、事前にESTAの申請・取得が必要。※各自で申請。詳細は事前研修時に説明する。

(4) 支払方法：銀行振り込み

- ① 現地プログラム費用は、所定の振り込み用紙で期日までに大学指定の業者が指定する銀行口座へ振り込むこと（6月を予定）。
- ② 航空運賃および海外旅行傷害保険料は、所定の期日（6月を予定）までに大学指定の業者がしている銀行口座へ振り込むこと。
※いずれについても、費用振込の案内は事前研修の際に配布する。

(5) 海外研修辞退の違約金

参加辞退は、原則として認めない。やむを得ない事情により参加を辞退する場合でも、履修取消は行わない。また、辞退により発生する違約金・手数料等は辞退者が負担する。

辞退申し出先：学部事務2課(経済学部担当) 池袋キャンパス12号館4階

(6) 保険

- ① 海外旅行傷害保険（海外研修期間中の死亡・疾病・傷害・損害賠償責任付）は、原則として大学の指定した業者で加入手続きを行う。手続きは大学が一括して行う。
- ② 本プログラムは、学生教育研究災害傷害保険（全員加入済）の対象となる。
[正課・学校行事・学校に届け出た課外活動（いずれも海外を含む）に参加している間の事故による傷害に適用。「学生教育研究災害傷害保険のしおり」参照]

4 「Short-term Study Abroad Program in Economics(USA)」の成績評価方法・基準について

(1) 成績評価方法・基準

- ① 事前研修の出席・参加状況（10%）
- ② 海外研修における成績（50%）
- ③ ビジネスプロジェクト（プレゼンテーション）（20%）
- ④ 最終レポート（帰国後に提出する）（20%）

(2) 成績評価は、春学期科目として通知する。ただし通常の成績発表には間に合わないため、9月23日（月）以降、成績参照システム画面で確認すること。

(3) 成績評価調査について

成績評価調査申請期間については、経済学部WEB掲示板に掲示するので確認すること。

(4) 最終レポートの提出要領

- ① 英文で執筆する。テーマは、海外研修時に発表する。
- ② 提出期限：2024年9月6日(金)

- ③ 提出方法：Campus LMS（授業支援システム）経由で提出する。

Ⅲ 奨学金について

本プログラムは立教大学グローバル奨学金および立教大学「校友会成績優秀者留学支援奨学金」の対象となる。申請資格等の詳細については学生部学生課で確認すること。

https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/SitePages/index.aspx

Ⅳ 研修参加における誓約および了解事項

1. 本プログラムに参加する学生は、「Short-term Study Abroad Program in Economics (USA) は、学生個人の自発的選択と責任において行なわれるべきものである。」ことを了解し、かつこの趣旨に関して、保証人の同意を得なければならない。
2. 渡航準備から帰国までを含む研修中の一切の行動は、学生個人の責任において行なわなければならない。
3. 渡航期間中、立教大学経済学部の責任に帰することができない事由、または本学および受入機関が管理し得ない状況のもとで発生した事故等により、自己に生じた損害または第三者に与えた損害については自己の責任において損害賠償責任その他の責任を負う。
4. 科目担当者は、本プログラムの成果を上げるためのオリエンテーションおよび助言を随時行ない、相談に応じる。
5. 参加学生は、事前研修、及びアメリカにおける海外研修等全てに出席しなければならない。
6. 計画は、実施内容の検討により変更することがある。
7. 参加学生は、大学が包括契約を行う海外旅行傷害保険（死亡・傷害・疾病・損害賠償責任付）に加入する。
8. 事前に内外の情勢によって渡航が危険であると判断された場合は、プログラムの実施を中止する。その場合には履修が取り消しとなる。
9. 本プログラムに参加する際に、身体面・精神面その他において特別な支援が求められる場合、受入教育機関との事前協議が必要となる可能性がある。そのため、特別な支援を必要とする学生は履修希望届の所定の欄に記入し、求められる支援内容に関して申告すること。また科目担当教員に対して、可能な限り早めに事前相談を行うことが望ましい。

Ⅴ 科目担当および引率教員

山本 周吾（経済学部准教授）

VI 問い合わせ先 学部事務2課（経済学部担当） Email: intl-eco@rikkyo.ac.jp

以上